

**令和 5 年度
事業計画書**

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

社会福祉法人 中城村社会福祉協議会

基本方針

近年、少子高齢化の進行や家族形態の多様化など、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、生活や福祉ニーズも複雑・多様化しています。また、家族のつながりや支え合いの機能が低下していることにより生じている様々な生活課題は、地域全体の課題としてとらえ、解決していく取り組みが益々重要となってきています。

現在、地域社会はコロナ禍以前の元の姿を取り戻そうと動き始めていますが、コロナ禍が人々に与えた影響は極めて甚大で、生活様式や働き方にも大きな変化が生じました。また、地域福祉活動やボランティア活動等も同様に、活動を停止・縮小せざるを得ないなどの大きな影響を受けました。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、生活困窮に陥った世帯が対象の生活福祉資特例貸付は令和4年9月で終了し、貸付件数は全国で延べ335万1,000件、貸付総額14兆2,680億円「R4.10.1現在」に達しました。本村に於いても、貸付件数は延べ1,399件、貸付総額は5億6,647万円となっています。

このような状況を踏まえ、中城社協では、生活困窮世帯を含む生きづらさを抱えている村民に寄り添い、行政や関係機関と連携・協働しながら、これまで以上に丁寧な支援に努めてまいります。

基本理念「手をとってお互いを思いやる やさしい村 とよむ中城」を掲げ、その実現に向けては、村民一人ひとりが自らの地域に興味関心を持ち、主体的に地域課題を把握し、解決していくことのできる体制づくりが不可欠です。そのために、地域住民と多種多様な専門機関が包括的に協働・連携できるような相談支援体制の構築に努め、良質かつ適切な福祉サービスを提供するとともに、地域で人と人がつながる支え合いの仕組みづくりを強化し、福祉による地域づくりに取り組んでまいります。

重点事項

1. ふれあい総合相談所事業
2. 生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業
3. 生活支援体制整備事業
4. ふれあい事業
5. 障がい者地域活動支援センターむつみ
6. 指定就労継続支援B型事業所きらり
7. 福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)
8. 在宅高齢者支援事業
9. ボランティアセンター機能の充実
10. 生活福祉資金貸付事業等低所得世帯福祉活動
11. 住民主体による地域づくりの推進
12. 自主財源強化
13. 行政、その他関係機関等との連携強化

実施事業

1. 会務、運営及び機能の充実強化

- (1) 理事会の開催
- (2) 評議員会の開催

2. 広報、啓発活動

- (1) 第2回福祉まつりの開催
- (2) 広報誌(社協だより)の発行(年3回)
- (3) ホームページ・ブログの活用
- (4) パンフレットやチラシの発行
- (5) 村広報誌やマスコミの活用
- (6) 各自治会掲示板の活用

3. 自主財源の強化

(1) 社協会員加入促進

種別	件数	目標額
戸別会費	2,900	1,450,000円
賛助会費	200	100,000円
団体会費	5	5,000円
特別会費	50	500,000円

- (2) 赤い羽根共同募金運動の実施
- (3) 歳末たすけあい運動募金の実施

4. 地域福祉推進事業

- (1) 福祉バス貸出事業
- (2) 福祉車両(車いす用)貸出事業
- (3) 福祉機器の短期無料貸出事業

5. 社会福祉法人等連絡会の開催

社会福祉法人間の連携を密にし、地域の共通的な福祉課題の解決、地域福祉推進を図る。

- (1) 定期情報交換会の開催(年5回)
- (2) 地域公益事業の取組

6. 福祉団体への協力

- (1) 村内福祉団体への協力
中城村老人クラブ連合会
中城村民生委員児童委員協議会
中城村身体障害者福祉協会
中城村母子寡婦福祉会
中城村心身障害児(者)を育てる会
- (2) 各種福祉調査、大会等の参加、協力

7. 共同募金配分金事業心臓

(1) 赤い羽根共同募金配分金事業

- ① 一人暮らし老人等安否確認事業(給食サービス)
- ② 児童図書 の贈呈
- ③ 児童福祉週間事業への参加、協力
- ④ 第57回沖縄県身障スポーツ大会への参加、協力
- ⑤ 法外援護事業
- ⑥ 緊急生活支援事業
- ⑦ 低所得世帯紙おむつ給付事業
- ⑧ 地域福祉活動助成事業

(2) 歳末たすけあい募金配分金事業

- ① 歳末たすけあい義援金の支給
- ② 紙おむつ給付事業への配分
- ③ 中城村福祉まつりへの配分

【参考】共同募金配分金事業の予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
一般募金配分金収入	2,584	40.8%
歳末募金配分金収入	2,200	34.8%
サービス区分間繰入金	1,546	24.4%
合計	6,330	

支出内訳	金額	構成比
事業費支出	5,180	81.8%
助成金支出	1,150	18.2%
合計	6,330	

8. ボランティアセンター事業の推進

- ① 相談、登録斡旋
- ② 発達障がい児サポーター養成講座
- ③ その他の関係事業
- ④ ボランティア活動推進校の指定
- ⑤ ボランティア連絡会の開催
- ⑥ ボランティア団体の指導、育成
- ⑦ ボランティア保険の加入斡旋
- ⑧ 広報啓発活動

9. 生活福祉資金事務受託事業（受託）

(1) 生活福祉資金の貸付

村内の低所得者の自立更生を図るために、福祉資金の貸し付けを行う。

(2) 特例貸付に係る償還事務

特例貸付金の償還に関する相談業務

【参考】生活福祉資金受託事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
県社協受託金収入	10,124	100%
合計	10,124	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	8,442	83.4%
事務費・事業費支出	1,122	11.1%
固定資産取得支出	560	5.5%
合計	10,124	

10. 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の実施

(1) 福祉サービス利用のためのお手伝い

- ①福祉サービスについての説明
- ②福祉サービスの利用・終了手続き
- ③福祉サービスに関する苦情解決制度の利用援助

(2) 日常的な金銭管理のお手伝い

- ①家賃、公共料金、税金、医療費の支払い
- ②年金、手当などの受け取り
- ③預貯金の出し入れ

(3) 書類などの預かりサービス

- ①通帳、印鑑、権利証など

【参考】福祉サービス利用援助事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
県社協受託金収入	1,042	91.6%
利用料収入	96	8.4%
合計	1,138	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	239	21.0%
事務費・事業費支出	899	79.0%
合計	1,138	

11. 生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業（受託）

(1) 中城村ふれあい総合相談所事業

①一般相談

生活困窮に関する相談、老人福祉に関する相談、人権・法律に関する相談など、様々な悩みごとへの相談へ応じるとともに、行政等関係機関へ同行するなど、必要に応じた支援を行うため一般相談員を配置する。

②専門相談

専門的な相談に対応するため、下記の相談窓口を設置し、専門相談員を配置する。

- ・法律相談
- ・行政相談
- ・消費者生活相談

③訪問相談の実施

④ケース会議の実施

⑤相談解決に向けての連絡調整

⑥広報活動

(2) フードバンク活動

地域に対し、フードバンク活動について周知を行い、理解を広げ、食料品などを募り、援助を必要としている世帯に対し、提供・支援を行っていく

【参考】生活困窮者支援等のための共助の

基盤づくり事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	3,081	90.9%
管理費収入	308	9.1%
合計	3,389	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	2,652	78.2%
事務費・事業費支出	429	12.7%
管理費の繰り出し	308	9.1%
合計	3,389	

12. 生活支援体制整備事業（受託）

- (1) 生活支援コーディネーターの配置
- (2) 協議体の設置及び運営
- (3) 地域における生活支援体制づくり
 - ① ニーズ及び地域資源の把握
 - ② 生活支援・介護予防サービスの創出
 - ③ 地域・機関とのネットワークづくり
 - ④ 支援ボランティア等の養成
 - ⑤ 地域ニーズとサービスのマッチング

【参考】生活支援体制整備事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	6,064	90.9%
管理費収入	606	9.1%
合計	6,670	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	4,983	74.7%
事務費・事業費支出	1,081	16.2%
管理費の繰り出し	606	9.1%
合計	6,670	

13. ふれあい事業〈健康相談〉（受託）

- (1) 看護師等の配置
- (2) 地域のふれあい事業への協力
 - ・ 血圧測定などの健康チェック
 - ・ 地域組織への協力と運営支援
 - ・ 地域ボランティアの育成
- (3) 生活支援体制整備事業との連携

【参考】ふれあい事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	3,303	90.9%
管理費収入	330	9.1%
合計	3,633	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	3,148	87.3%
事務費・事業費支出	155	4.3%
管理費の繰り出し	330	8.4%
合計	3,633	

14. 要援護者紙おむつ等給付事業（受託）

在宅の要援護高齢者に対しての紙おむつ等の現物給付

【参考】要援護者紙おむつ等給付事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	698	91.0%
管理費収入	69	9.0%
合計	767	

支出内訳	金額	構成比
事業費支出	698	91.0%
管理費の繰り出し	69	9.0%
合計	767	

15. 手話奉仕員養成事業（受託）

聴覚及び音声・言語機能障害者の福祉に理解と熱意を有する者に対して、手話奉仕員講座を開催し、聴覚障害者等の福祉増進を図る。

- (1) 手話奉仕員養成講座（基礎）の開催
週1回（全37回）

【参考】手話奉仕員養成事業の予算構成（単位：千円）

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	1,080	90.9%
管理費収入	108	9.1%
合計	1,188	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	303	25.5%
事業費支出	777	65.4%
管理費の繰り出し	108	9.1%
合計	1,188	

16. 中城村障がい者地域活動支援センター
むつみの運営（受託）

(1) 活動及び支援の充実

① 生産活動

- ・ アルミ缶回収、プレス、販売
- ・ 新聞回収、新聞折り、販売

② 創作活動

- ・ 園芸
- ・ さをり織り
- ・ 絵画
- ・ 書道
- ・ その他創作活動

③ 生活支援

- ・ 利用者の健康保持・増進
- ・ 日常生活動作への支援

④ 通所支援

- ・ 希望者に対する送迎

⑤ 行事

- ・ 地域交流やイベントへの参加

⑥ 余暇支援

- ・ 日常生活動作でない第三の活動としての余暇支援

⑦ 相談支援

- ・ 利用者への相談支援、家族支援、関係機関との連携

(2) 円滑な運営と業務の推進

① 職員研修の実施

② 施設、備品の整備

③ 広報誌の発行

(3) 利用者、家族との連携

① 保護者会の開催

② 支援の充実、情報の提供

(4) 地域との連携

① 行政、地域団体等との協力体制の充実

② 各種行事への積極的参加

③ サロン「楽家」の実施

(5) 地域美化活動

① 村内の海岸清掃活動の実施（月一回）

② 事業所周辺地域の清掃活動

(6) 支援センター機能を強化するための
取り組み

① 事業所、病院等を積極的に訪問し、
連携の強化に努める。

② パンフレットを活用し、広報活動の
強化を図る。

③ B型事業所と連携を図り、一般就労が
困難な利用者への支援の強化に努める。

④ 病院受診を希望する利用者に対し、
同行の支援を行う。

⑤ 相談支援事業所と連携し、在宅の障
がい者の把握に努める。

⑥ 様々な職員研修に参加し研鑽を深め、
支援の充実に努める。

(7) 苦情解決

利用者からの苦情を聞き、解決・発
展へ取り組む。

【参考】地域活動支援センターむつみ予算構成(単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
村受託金収入	9,052	90.0%
事業収入	96	1.0%
利用料収入	1	0%
管理費収入	905	9.0%
合計	10,054	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	5,781	57.5%
事務費・事業費支出	3,368	33.5%
管理費の繰り出し	905	9.0%
合計	10,054	

17. 指定就労継続支援B型事業所きらりの運営

(1) 就労訓練

一般就労に必要な知識、能力の向上のための必要な訓練を適切かつ効果的に行う。

(2) 生産活動

- ① 清掃受託業務【拓南、いなほ、みずほ】
- ② 菓子箱折り業務【きなこや】
- ③ 堆肥(吉の浦)販売業務【環境整備】
- ④ 糖みつボトル詰め【EM研究機構】
- ⑤ 畑作業受託業務【みずほ】
- ⑥ 新聞折り業務【沖縄花卉園芸農協】
- ⑦ 洗車受託業務【ミナミ保育所】
- ⑧ ハンガー整形・検品作業【沖縄綿久寝具株式会社】
- ⑨ アルミ缶回収・プレス・販売
- ⑩ さをり織り

(3) 生活支援

① 相談支援

来所、電話、メール、訪問等で利用者及びその家族が希望する生活や、利用者の心身の状況を把握した適切な相談、助言、援助等を行う。

② 同行支援

必要に応じて、受診や諸手続きに同行し支援を行う。

③ 金銭支援

日常生活自立支援事業と連携し、利用者の金銭管理の援助及び支援を行う。

④ 服薬支援

必要に応じて、適切に服薬が出来るように支援を行う。

⑤ 余暇支援

サークル、季節行事、ショッピング、社会見学などを計画的に実施

⑥ 社会的マナーなどの習得に関する支援

⑦ その他日常生活上、必要となる支援

(4) 個別支援計画作成と個別支援会議の開催

- ① 本人、家族との定期的な面談を実施
- ② 個別支援計画書の作成
- ③ 個別支援会議の開催

(5) 医療機関との連携

緊急時、必要に応じて家族等への連絡、協力医療機関等へ搬送する。

(6) 実習及び求職活動等の支援

公共職業安定所、障がい者就業、生活支援センター等の関係機関と連携を取りながら職場実習の実施や、求職活動の支援の実施、職場定着の為の支援を行う。

(7) 地域美化活動

- ① 村内の海岸清掃活動の実施(月一回)
- ② 事業所周辺地域の清掃活動

(8) 苦情解決

利用者からの苦情を聞き、解決・発展へ取り組む。

【参考】就労継続支援B型きりり予算構成 (単位:千円)

収入内訳	金額	構成比
就労支援事業収入	4,670	8.3%
訓練給付金収入	34,772	61.6%
施設整備資金借入金収入	8,000	14.2%
前期末支払資金残高	8,973	15.9%
合計	56,415	

支出内訳	金額	構成比
人件費支出	17,833	31.6%
事務費・事業費支出	15,477	27.4%
就労支援事業費支出	184	0.3%
設備資金借入金元金償還支出	862	1.5%
建物附属設備取得支出	16,973	30.1%
拠点区分間繰入支出	2,400	4.3%
予備費	2,686	4.8%
合計	56,415	

令和5年度月別事業計画表

事業内容	
通年事業	<ul style="list-style-type: none"> ○社協会員加入促進活動 ○中城村ふれあい総合相談所の運営 ○生活支援体制整備事業 ○ふれあい事業 ○中城村障がい者地域活動支援センターむつみの運営 ○指定就労継続支援B型事業所きらりの運営 ○生活福祉資金貸付事務 ○福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業） ○フードバンク活動 ○法外援護事業 ○緊急生活支援事業 ○福祉機器の貸出 ○福祉バスの運営 ○ボランティア活動推進校の継続指定 ○ボランティアの登録・相談 ○給食サービス事業（週1回） ○障がい児（者）如「楽家」（毎月1回） ○要援護者紙おむつ給付事業（毎月1回） ○手話奉仕員養成講座（週1回：全35回）
4月	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉週間事業の参加、協力 ○民生委員の日事業の参加、協力 ○ボランティア連絡会
6月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（事業実績、決算関係） ○定時評議員会の開催（事業実績、決算関係） ○社会福祉法人連絡会の開催 ○民児協宿泊研修への参加、協力
7月	<ul style="list-style-type: none"> ○職員研修の実施 ○広報誌（社協だより）の発行 ○ボランティア体験月間（7月、8月）
8月	○社会福祉法人連絡会の開催
9月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（補正予算関係） ○評議員会の開催（補正予算関係） ○第57回沖縄県身体障害者スポーツ大会 ○広報誌（社協だより）の発行
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○赤い羽根共同募金運動の実施 ○社会福祉法人連絡会の開催
11月	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○歳末たすけあい募金運動の実施（義援金等支給も含む） ○福祉児童図書贈呈（中城中学校、中城小学校、津覇小学校、中城南小学校） ○社会福祉法人連絡会の開催 ○広報誌（社協だより）の発行 ○心身障害児（者）を育てる会クリスマス会 ○「母と子の集い」母子寡婦福祉会クリスマス会 ○第2回中城村福祉まつりの開催
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（補正予算関係） ○評議員会の開催（補正予算関係）
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉法人連絡会の開催 ○職員研修の実施
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○理事会の開催（事業計画、予算関係） ○評議員会の開催（事業計画、予算関係） ○広報誌（社協だより）の発行 ○発達障がい児サポーター養成講座